

まちづくり戦略

機能強化戦略 拠点都市として強化する戦略

- 商業・業務・交流・情報・文化・観光等の都心機能を強化・発展させるとともに、さいたま新都心との活動連携を強化することで、東日本の顔にふさわしい広域的な拠点性を持つまちをつくります。
- 都市基盤や建築物の更新等の課題を持つ市街地を再生することで、様々な機能導入の受け皿となる土地や床を創出するとともに、都市環境としての質の向上や都心地域の防災性の向上を図ります。

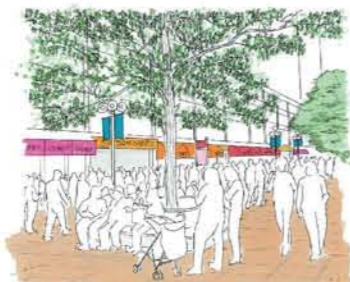
にぎわい・おもてなし戦略 にぎわいのまち大宮を再生する戦略

- 歴史や文化、にぎわいや落ち着き、おしゃれや楽しさなど、それぞれの場所の個性を活かして地域全体の回遊性を高めることで、国内外の多くの人を大宮のまちの中にひきつけ、商業やビジネス、都市観光や文化・芸術活動の活性化を図ります。

多様な商業空間のイメージ



落ち着きのある路地空間



賑わいがあふれる楽しい商業空間

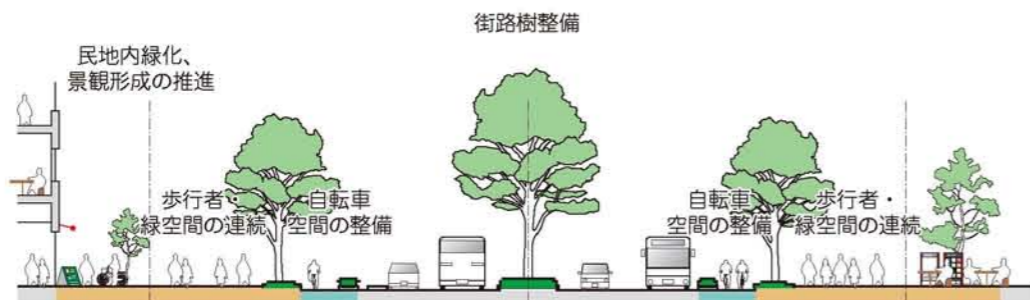


開放的で緑豊かな商業空間

シンボル戦略 大宮を象徴する顔・シンボルをつくる戦略

- 大宮の持つ地域性や“大宮らしさ”を、まちの魅力づくりやにぎわい創出に活かして、まちの顔にふさわしいシンボル空間を創出することで、都市の広域的な拠点性の向上や風格ある景観の形成を図ります。

シンボル都市軸の形成イメージ



環境・情報戦略 都心ならではの環境配慮や情報技術活用を推進する戦略

- 高度な都市機能が集積する都心として、広域的な環境ネットワーク形成の一翼を担うとともに、地域的なエネルギーの有効活用に取り組むことで、大宮の環境特性を活かした、まちづくりと環境の調和を図ります。
- 環境への貢献や意識の向上を図るための場や仕組みづくり、まちの魅力の共有や都市活動の支援に向けた情報技術の活用など、社会に求められる課題に率先して取り組みます。

交通戦略

交通基盤戦略 都心活動のモビリティを向上させる戦略

- 広域的な拠点性を持つまちにふさわしい交通体系を形成することで、首都圏や東日本だけではなく、国内や海外とのつながりを強化するための空港や港湾へのアクセス性の向上を図ります。
- さいたま新都心との連携強化を図るとともに、駅東西の連絡の利便性を向上させることで、様々な人やモノが行き交う都心をつくります。

おもてなし交通戦略 まちのにぎわいを支える交通マネジメント戦略

- 道路や駅前広場、駐輪・駐車場等の交通施設について、情報技術の活用なども含めて対策を講じ、歩行者や自転車、自動車が調和した交通環境を創出することで、すべての人が安全に楽しくぶらぶら歩きを楽しめる人優先の歩行空間を確保し、まちのにぎわい創出の核となる回遊性の向上を図ります。

モーダルシフト戦略 人と環境にやさしい交通体系へ転換する戦略

- 公共交通機関の利便性や快適性の向上、自転車利用環境の整備、新交通システムの導入など、環境負荷の低い交通手段を積極的に取り入れることで、地球にやさしく、高齢者や外国人を含む多様な人が便利に快適に行き交うことができるまちをつくります。

新交通システムの例

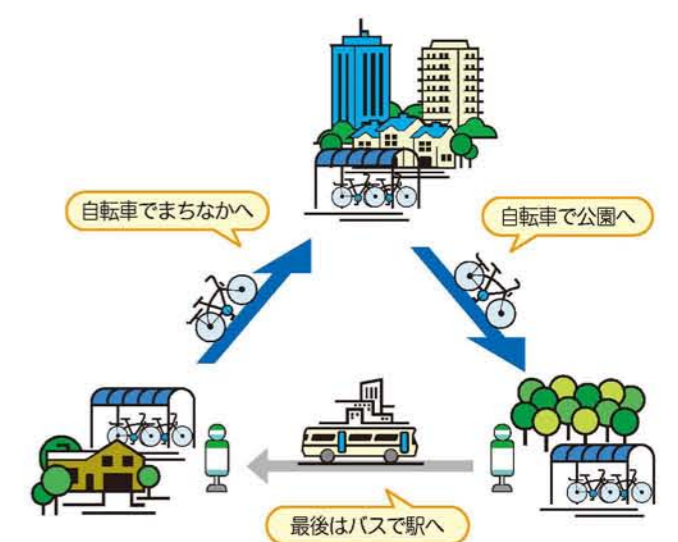


ストラスプール(仏)のLRT



ルーアン(仏)のBRT

都市型コミュニティサイクルシステムの活用例



パークアンドライドの普及促進



推進戦略

推進戦略 地域が一体となって戦略ビジョンを具体的に展開する戦略

- 様々な波及効果を持つ取り組みを4つの「優先的に取り組むべきプロジェクト」として推進するとともに、市民と行政と事業者と一緒に、積極的に、大宮らしいまちづくりを進めるためのルールや仕組み、組織をつくり、戦略ビジョンを効果的かつ効率的に、また、確実に実践していきます。